

IP CONVERGENCE® Server SS9100

SS9100	
機種名	IP CONVERGENCE Server SS9100
収容数 [※] 総ポート数	20,000ポート (1サーバーで5,000ポート以上を収容する場合は、トラフィック状況の確認が必要です。担当営業にご相談ください)
PHS基地局 (IP対応)	最大256台
IP遠隔ユニット (IPLTU)	最大256台
プロトコル	SIP, OKI独自, H.323 ※H.323はBV8000 IWG経由で収容
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (自動認識)
冗長部	電源/ファン/HDD/メモリ ※本体はクラス構成による冗長可能
設置形態	ラックマウント (2U)
入力電源	AC100V
外形寸法 (幅×高さ×奥行mm)	445×86×661 (正面パネル、突起物含まず)
質量	約27.2kg

※収容数はそれぞれの最大値であり、使用チャンネル (ch) 数や組み合わせなどにより変動します。

サバイバル装置			
機種名	サバイバルサーバー	サバイバルBOX2	サバイバルBOX
収容ポート数	5,000ポート	500ポート	200ポート
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (自動認識)	10BASE-T/100BASE-TX (自動認識)	10BASE-T/100BASE-TX (自動認識)
設置形態	ラックマウント (2U)	ラックマウント (1U)・据置	
入力電源	AC100V		
外形寸法 (幅×高さ×奥行mm) ^{※1}	445×86×661	420×51.5×400	
質量	約27.2kg	約6kg	約5.5kg
データ同期 ^{※2}	自動	手動	

※1 外形寸法には突起物を含みません。
※2 SS9100とのデータ同期。

Com@WILLシリーズ		
名称	Com@WILL ソフトフォン/アシスタント/アテンダント/レセプション	
OS (32bit)	Microsoft Windows XP Professional	Microsoft Windows Vista Ultimate Microsoft Windows Vista Business Microsoft Windows 7 Professional Microsoft Windows 7 Ultimate
CPU	Intel Pentium III [1GHz以上] (最低) Intel Pentium 4 [2.4GHz以上] (推奨)	Intel Pentium 4 [2.4GHz以上]
メモリー	512MB以上のRAM	1GB以上のRAM
ハードディスク容量	100MB以上の空き容量	
Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6 以上	
備考	Webカメラ (推奨品) と、USBハンドセット/ヘッドセット (推奨品) を同時にご利用になる場合には、PC本体のそれぞれ別のUSBポートに直接、接続してください。 TV電話・TV会議では、PCの負荷が高くなりますので、Intel Pentium 4 [2.4GHz以上] のCPUを搭載したPCをご利用ください。	

※ CONVERGENCE、Com@WILL、CTstage、DISCOVERY、eおと、IPstage、Visual Nexus は、沖電気工業株式会社の登録商標です。
※ その他、記載されている会社名、商品名は一般に各社の商標または登録商標です。
※ 商品の外観、仕様は予告なく変更することがあります。
※ 機能向上のため、カタログの内容を予告なしに変更する場合があります。
※ 提供時期、サービス内容については弊社までお問い合わせ下さい。
※ 本カタログに掲載の商品には、ご購入の際、消費税が付加されます。

OKI

沖電気工業株式会社

<http://www.oki.com/jp/>

お問い合わせ先
OKIビジネスセンター 〒108-8551 東京都港区芝浦4丁目10番16号 ☎03(3454)2111(代)

北海道支社 札幌 011(231)9446 中国支社 広島 082(221)2211
東北支社 仙台 022(225)6601 四国支社 高松 087(822)1312
中部支社 名古屋 052(201)7001 九州支社 福岡 092(771)9111
関西支社 大阪 06(6260)5111

IP遠隔ユニット					
機種名	IPLTU	IP CONVERGENCE Gateway			
		96	48	VS (CO)	VS (BRI)
収容数 ^{※1} PHS基地局	40	96	24	-	-
一般電話機	128	192	48	2	2
多機能電話機	128	192	48	-	-
アナログ外線	128	192	48	4	-
ISDN (64K):回線数	60	48	12	-	2(4ch)
ISDN (1.5M):回線数	5	12	3	-	-
プロトコル	OKI独自				
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX (自動認識)				
設置形態	ラックマウント(8U)・床据置 ラックマウント(3U)・床据置 ラックマウント(1U)・据置				
入力電源	AC100V				
外形寸法 (幅×高さ×奥行mm) ^{※2}	430×354×500	430×132×500	420×44×400		
質量	約43kg	約11kg	約5.5kg		

※1 収容数はそれぞれの最大値であり、使用チャンネル (ch) 数や組み合わせなどにより変動します。
※2 外形寸法には突起物を含みません。

IP 公衆電話網接続装置		
機種名	VC-D01	VC-D01S
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX (自動認識)	
プロトコル	SIP	
同時最大接続数	128	32*
入力電源	AC100V	
設置形態	ラックマウント (2U)	ラックマウント (1U)・据置
外形寸法 (幅×高さ×奥行mm)	445×86×661	420×51.5×400
質量	約27.2kg	約5.5kg

*「ひかり電話オフィスタイプ」の場合、同時最大接続数は8チャンネル (ch) です。



ビジネスコミュニケーションは新たな統合と連携の時代へ変化する。

企業を取り巻く外部環境が大きく変化する中、企業が継続的に存続するためには競争優位の確立が重要です。
IPテレフォニーサーバー「SS9100」は、OKIのユニファイドコミュニケーションの中核となり、お客様の競争優位確立に貢献します。



OKIのユニファイドコミュニケーション「C3コンセプト」

競争優位確立のために

●意思決定の迅速化

企業の意思決定の迅速化とは、すなわち人と人のコミュニケーションの迅速化です。SS9100ならプレゼンスを確認したうえで、最適な端末を自動で選択することで、話したい相手に確実に素早くつながります。

●顧客満足度の向上

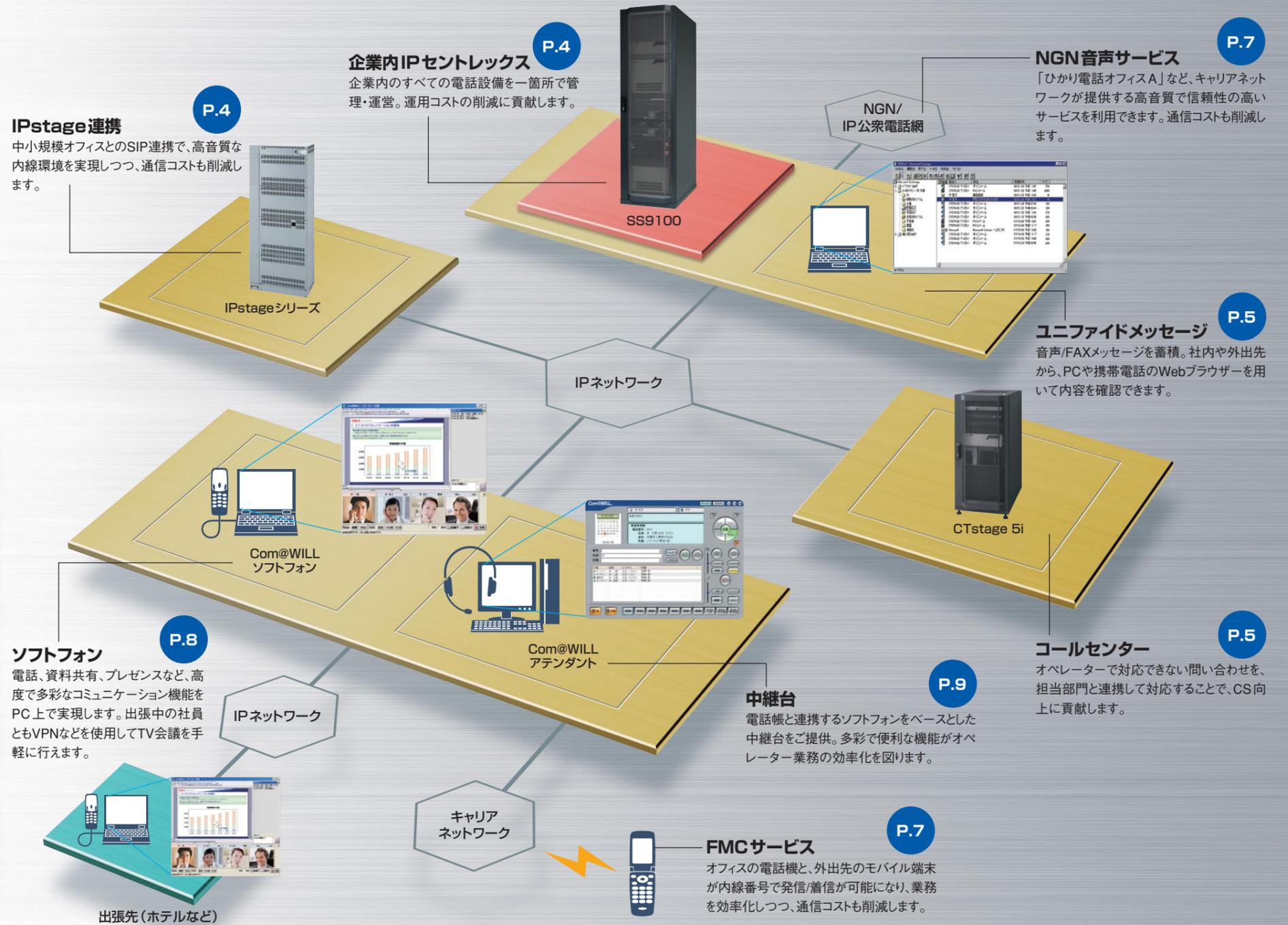
業務アプリケーションとの連携により、お客様からの情報を関連部門間で密接に共有できます。これにより状況に応じた適切な対応が可能となり、顧客満足度の向上に貢献できます。

●生産性の向上

音声、映像、データによる多様でリッチなコミュニケーション手段により、いつでも、複数人で情報交換を行えるため、生産性の向上や業務の効率化が図れます。

●リスクマネジメントシステムの構築

安心・安全なICTインフラを構築し、冗長性により安定稼働できる「アベイラビリティ」、音声の帯域制御や、ネットワーク機器と連携した音声/映像データの優先制御による「クオリティ」、情報保護や利用者・装置認証による「セキュリティ」をご提供します。これらにより企業ネットワークを取り巻くさまざまなリスクを回避できます。



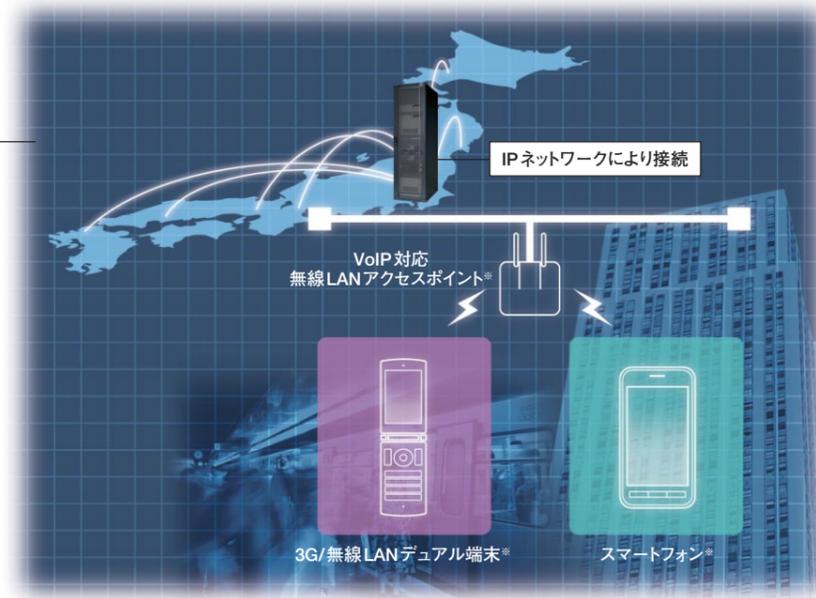
SS9100を核とする企業内IPセントレックスにより、新たなワークスタイル導入の前提となるIPネットワーク統合型の企業内情報通信インフラを構築できます。

企業内IPセントレックス/ モバイルセントレックス

主拠点にSS9100を設置し、IPネットワーク経由で、その他の拠点にあるIP遠隔ユニットやIP電話機、IP-PBX、ビジネスホンなどを接続することで、企業内IPセントレックスを構築できます。企業内のすべての電話設備を一箇所で管理・運営することで、運用コストの大幅な削減が可能になります。

また、VoIP対応無線LANアクセスポイント*と3G/無線LANデュアル端末、スマートフォン*を収容することで、企業内モバイルセントレックスを構築できます。社内では内線、外出先では携帯電話として1台2役で使えます。

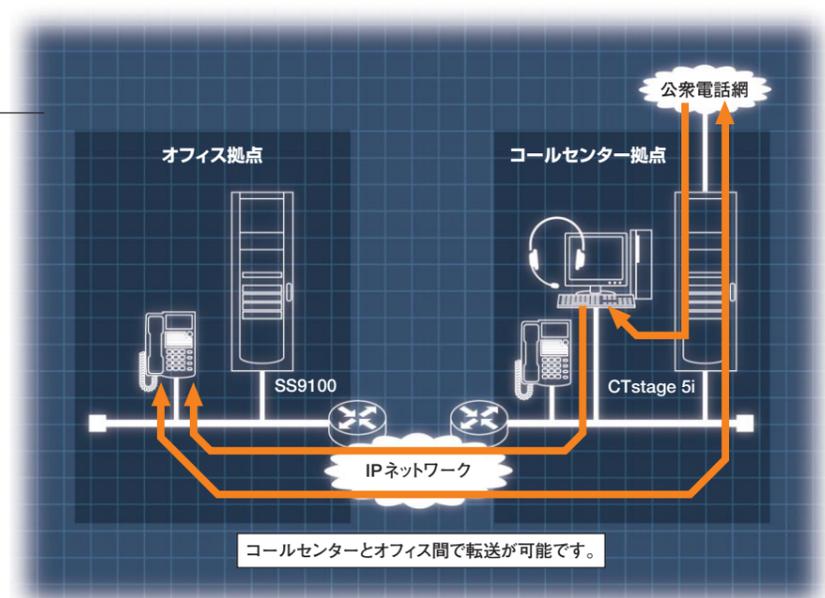
*ご利用いただけるアクセスポイントおよび端末については、担当営業にお問い合わせください。



CTstage連携

国内シェアNo.1*のコールセンターシステム「CTstage 5i」とSS9100をIPで接続できます。コールセンターのオペレーターで対応できない場合に、オフィスの専任社員へ転送するなど、企業全体での柔軟な運用が可能です。また、従来必要であった回線ボードを介さないため、導入コストの低減と、端末間のIP1リンク接続により音質を確保します(外線転送時もIP1リンク接続をご提供します)。

*出典:株式会社矢野経済研究所
コールセンター/コンタクトセンター市場の実態と展望 2010



IPstage連携

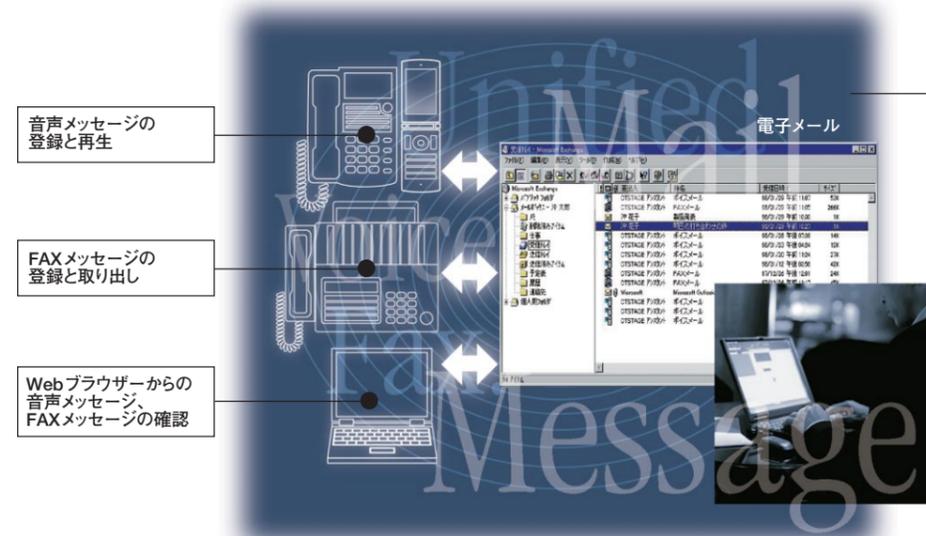
中小規模オフィスに最適なIPstageシリーズとSS9100をSIPで接続することで、拠点間の通信コスト削減が可能です。拠点間での高音質な内線環境を実現しつつ、Com@WILLソフトフォンによるTV会議(最大4者)やプレゼンス確認、アプリケーション連携も可能です。拠点間でのシームレスで、利便性の高いコミュニケーション環境をご提供します。



ユニファイドメッセージ

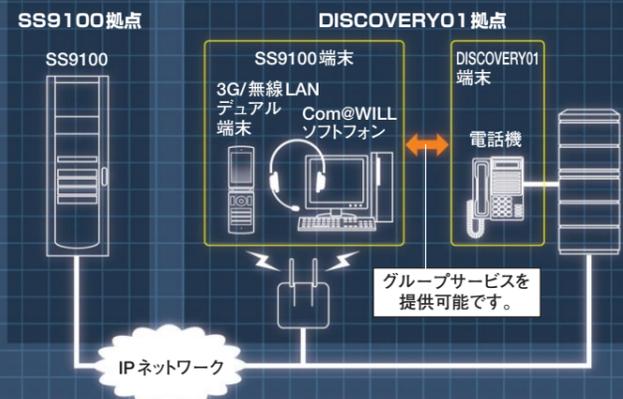
SS9100とUMS*を連携させることで、音声メッセージ・FAXメッセージを蓄積できます。また、社内からも外出先からもPCや携帯電話のWebブラウザを用いて、蓄積された音声メッセージやFAXメッセージの内容を確認することができ、快適なオフィスコミュニケーションをご提供します。

*UMS: Unified Messaging System



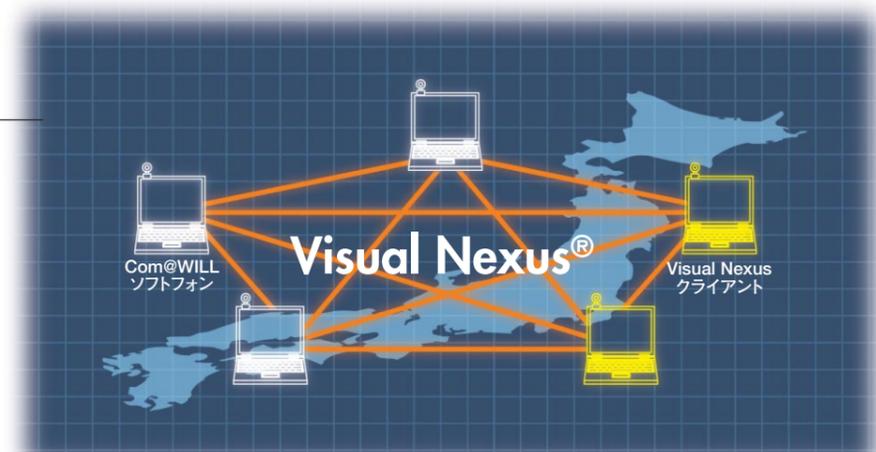
DISCOVERY01連携

SS9100とIP-PBX「DISCOVERY01」をIPネットワークを介して連携することで、DISCOVERY01拠点に、SS9100で利用可能なモバイル端末(Com@WILLソフトフォンや3G/無線LANデュアル端末)を導入できます。また、DISCOVERY01の冗長構成もそのまま継承でき、SS9100またはIPネットワークの障害時でも、DISCOVERY01は単独で継続運用可能で安心です。さらに、DISCOVERY01で収容する電話機と、SS9100で収容するモバイル端末との間で、オフィスで利用頻度の高いサービス(保留代理、ピックアップ)を提供します。SS9100拠点とDISCOVERY01拠点の課金や保守(障害監視、データ管理)をセンターで集中管理でき、運用コストの削減も実現します。



Visual Nexus連携

ビデオ会議システム「Visual Nexus」との連携により、5者以上のTV会議をご提供します。コミュニケーションの形態や範囲、オフィスの規模に応じて幅広く適用できます。Com@WILLソフトフォンのTV会議の利用範囲がさらに広がり、意思決定プロセスもスピードアップします。





ソフトフォンからクリック発信 ハードフォンで通話

SS9100に収容できる端末すべてがソフトフォンと連携可能です。

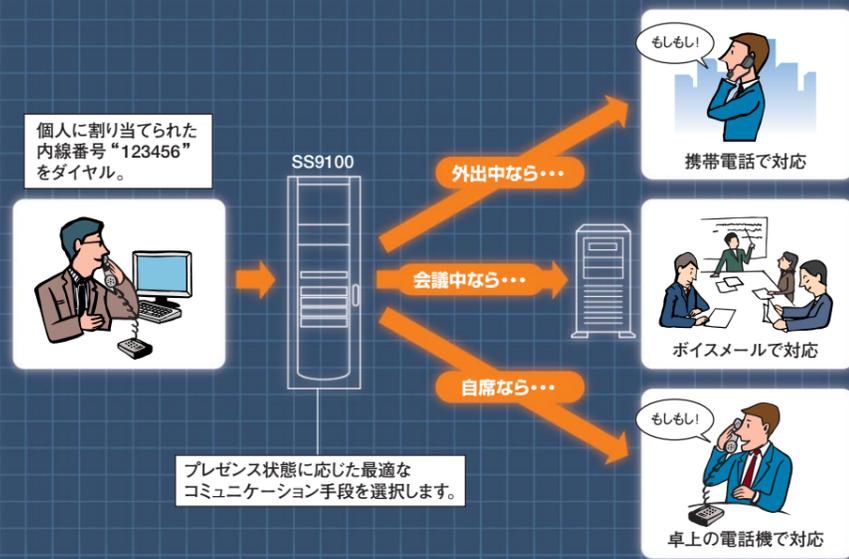
スマートデュオ

ソフトフォンとハードフォンの長所を組み合わせることで利便性を向上します。ソフトフォンからクリック発信しつつ、手になじんだハードフォンで通話が可能です。社内移動時にはPHS端末とノートPCの連携で、モビリティの高い環境を実現します。また、FMCサービスの契約をした携帯電話/PHSをハードフォンとして連携可能です。

スマートコール

電話端末ではなく、個人に割り当てられた番号^{※1}をダイヤルするだけで、相手のプレゼンス状態に応じた最適なコミュニケーション手段で^{※2}、確実にコンタクトすることが可能です。

※1 社員番号など、入社から退職まで不変の番号を、内線番号として使用します。
 ※2 取り込み中や、不在などのプレゼンス状態に対応した呼び出し先を、個人のPCより簡単に設定/変更できます。

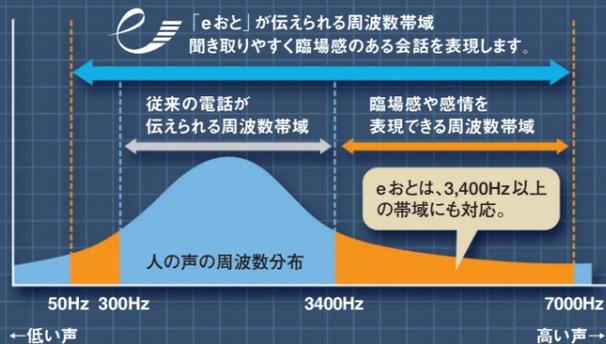


高音質「eおと」

IP多機能電話機の音声品質が、従来の電話よりずっと聞き取りやすくなり、微妙な音声やニュアンスも正確・明瞭に伝わります。「eおと」はCom@WILLソフトフォンにも搭載されています。

「eおと」とは…

聞き取りにくい発音も的確に伝達
 従来の電話機では聞き取りにくい子音の「し」や「き」、母音の「い」なども、「eおと」ならクリアに聞き取れます。



Com@WILLソフトフォン

※画面イメージ・レイアウトは、予告なく変更することがあります。



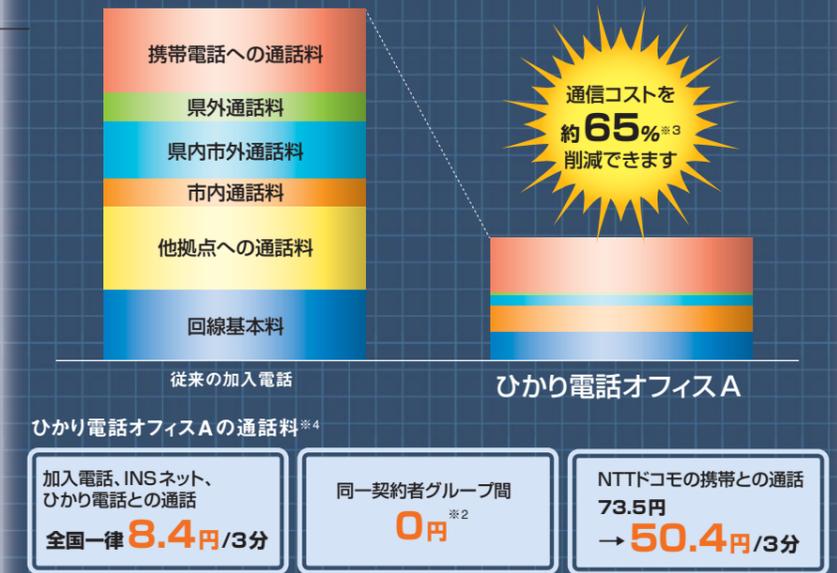
IP多機能電話機 MKT/IP-30DKWHF-V2

NGN音声サービス対応

現在の電話番号はそのまま、NGN音声サービス^{※1}を利用できます。通話料は全国一律で、従来の加入者電話に比べ割安。同一契約グループ間なら無料^{※2}です。キャリアネットワークが提供する高音質で信頼性の高い音声サービスを利用でき、長距離通話や拠点間通話の多いお客様ほど通信コストの削減が可能です。

※1 東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本) および西日本電信電話株式会社 (NTT 西日本) が提供するサービス「ひかり電話オフィスA」「ひかり電話オフィスタイプ」です。ご利用には「フレッツ 光ネクスト」の契約が必要です。「フレッツ 光ネクスト」は、NTT 東日本およびNTT 西日本の登録商標です。
 ※2 「ひかり電話オフィスタイプ」の場合、グループ通話定額料として月420円/チャンネル (税込み) が必要です。
 ※3 アナログ回線100チャンネルと、「ひかり電話オフィスA」100チャンネルの1ヶ月の通信費を比較したものです。
 ※4 OKIが確認したNTT 東日本およびNTT 西日本の「ひかり電話オフィスA」の通話料 (税込み) です。

NGN音声サービスによる通信コスト削減効果 (月間) の例



FMCサービス対応

移動体キャリア各社のネットワークと専用回線で接続すれば、オフィスの電話機と、外出先のモバイル端末^{※1}が内線番号で発信/着信が可能になり、業務の効率化を図れます。

また、定額プラン (FMC利用料) により全国どこにいても、いつでも通話料が無料になり、モバイル端末からお客様への外線通話の際に、SS9100を経由しての発信^{※2}も併用することで、モバイル端末の通信コストが約70%も削減できます。さらにキャリア各社が提供するVoIPゲートウェイが不要^{※3}のため、レンタル料の削減にも貢献します。

※1 法人契約の「FMCサービス」に対応した携帯電話/PHSを指します。
 ※2 移動体キャリアにより制約事項がありますので、詳しくは担当営業にお問い合わせください。
 ※3 KDDI、NTTドコモ、SoftBankに対応しています。

- ご利用いただけるFMCサービス
- KDDI「KDDI ビジネスコールダイレクト」
 - NTTドコモ「オフィスリンク」
 - SoftBank「ホワイトオフィス」
 - ウィルコム「W-VPN」

音声、映像、データによる多様でリッチなコミュニケーションツールを装備するCom@WILLシリーズ。オフィスでのユニファイドコミュニケーションの実現を強力にサポートし、企業の競争優位確立に大きく寄与します。



電話、TV会議、プレゼンスなど、高度で多彩なコミュニケーションをPCで実現。

Com@WILL[®] ソフトフォン

[コムアットウィル ソフトフォン]

高度なIPテレフォニー機能を簡単に利用できる高機能なソフトフォンです。プレゼンス表示、TV会議、録音など多彩なコラボレーション機能を装備し、ビジネスの流れがよりスムーズになるようサポートします(eおと、eえいぞうに対応)。

資料共有

TV会議の相手と資料の内容を一緒に確認したいときには、TV会議の画面上にファイルをドラッグ&ドロップするだけで資料を共有できます。離れた拠点の相手でも、打合せの内容を相手に確実に、簡単に伝えられます。資料と同時にテキストメッセージの共有も可能です。

プレゼンス・行き先の表示

連絡したい相手の在席/離席などの状態や行き先を、アイコンやテキストにより連絡する前に確認できます。相手の状態に応じて、電話をかけたり伝言を残すなど、最適なコミュニケーション手段を選択できます。



会話の録音

電話・会議の会話を録音できます。録音した会話は履歴の一覧からワンクリックで再生できます。高音質な「eおと」による会話の音声も録音・再生できます。



TV会議

遠隔地同士でも簡易にTV会議(最大4者)を開催できます。通話中の状況からでも簡単に会議に移行でき、内線・外線問わず従来の電話機に対しても招集をかけられます。

アプリケーション上からワンクリック発信

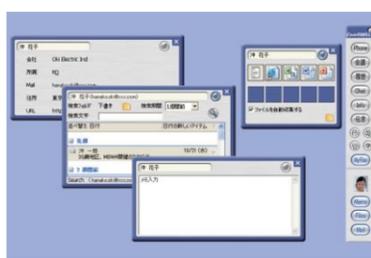
MicrosoftのOutlook、Internet Explorer、Excelに記載される氏名やメールアドレスを、Com@WILLソフトフォンの個人アドレス帳やOutlookアドレス帳から自動で検索し、ワンクリックで簡単に発信できます。

Outlookと連携



相手に関する情報を自動収集

電話発信と同時に通話相手に関する情報を自動的に収集。やり取りしたメールや関連するファイル、メモ、社内の業務システム・社外情報サイトの情報を表示します。



Webブラウザで豊富なコミュニケーション機能を活用。

Com@WILL[®] アシスタント

[コムアットウィル アシスタント]

Webブラウザを使って追っかけ電話・伝言・プレゼンス・アドレス帳・ニュースなどを利用できます。あらかじめ登録しておけば、ご自身の携帯電話や固定電話を利用してクリック発信ができます。



Microsoft Internet Explorerと連携し、Webページ中の人名や電話番号から簡単に電話を掛けられます。Webアプリケーション毎の発信履歴、Webページに現れる人の抽出、携帯電話や固定電話を利用したクリック発信など、豊富な機能をご提供します。

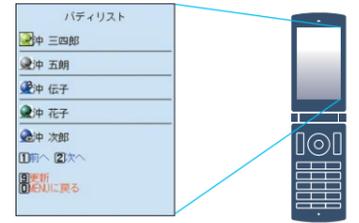


豊富なコミュニケーション機能をモバイル端末で実現。

Com@WILL[®] モバイル

[コムアットウィル モバイル]

3G/無線LANデュアル端末のWLANブラウザ・iモードブラウザを使って、追っかけ電話・伝言・プレゼンス・アドレス帳・ニュースなどを利用できます。社内外を問わず、どこにいても、Com@WILLシリーズ共通のプレゼンスを確認し、クリック発信で相手の内線に直接電話をかけられます。またダイヤラー機能を使うと、LDAP対応のデータベースと連携したアドレス検索が可能になります。SS9100に登録されていない社員や顧客の情報も簡単に探し出し、どこにいても素早く連絡できます。



ソフトフォンの機能をWindows Mobile OS搭載端末で実現。

Com@WILL[®] ソフトフォンポケット

[コムアットウィル ソフトフォンポケット]

無線LAN機能を搭載したPDAやスマートフォンなど、Windows Mobile OSを搭載したモバイル端末で、ソフトフォンの追っかけ電話・件表示・伝言・プレゼンス・アドレス帳・ニュースなどを利用できます。端末の無線LAN機能、搭載アプリケーションなど合わせて、Com@WILLシリーズ共通のプレゼンスを確認でき、クリック発信で相手の内線に直接電話をかけられます。



ソフトフォンベースの高機能中継台。

Com@WILL[®] アテンダント

[コムアットウィル アテンダント]

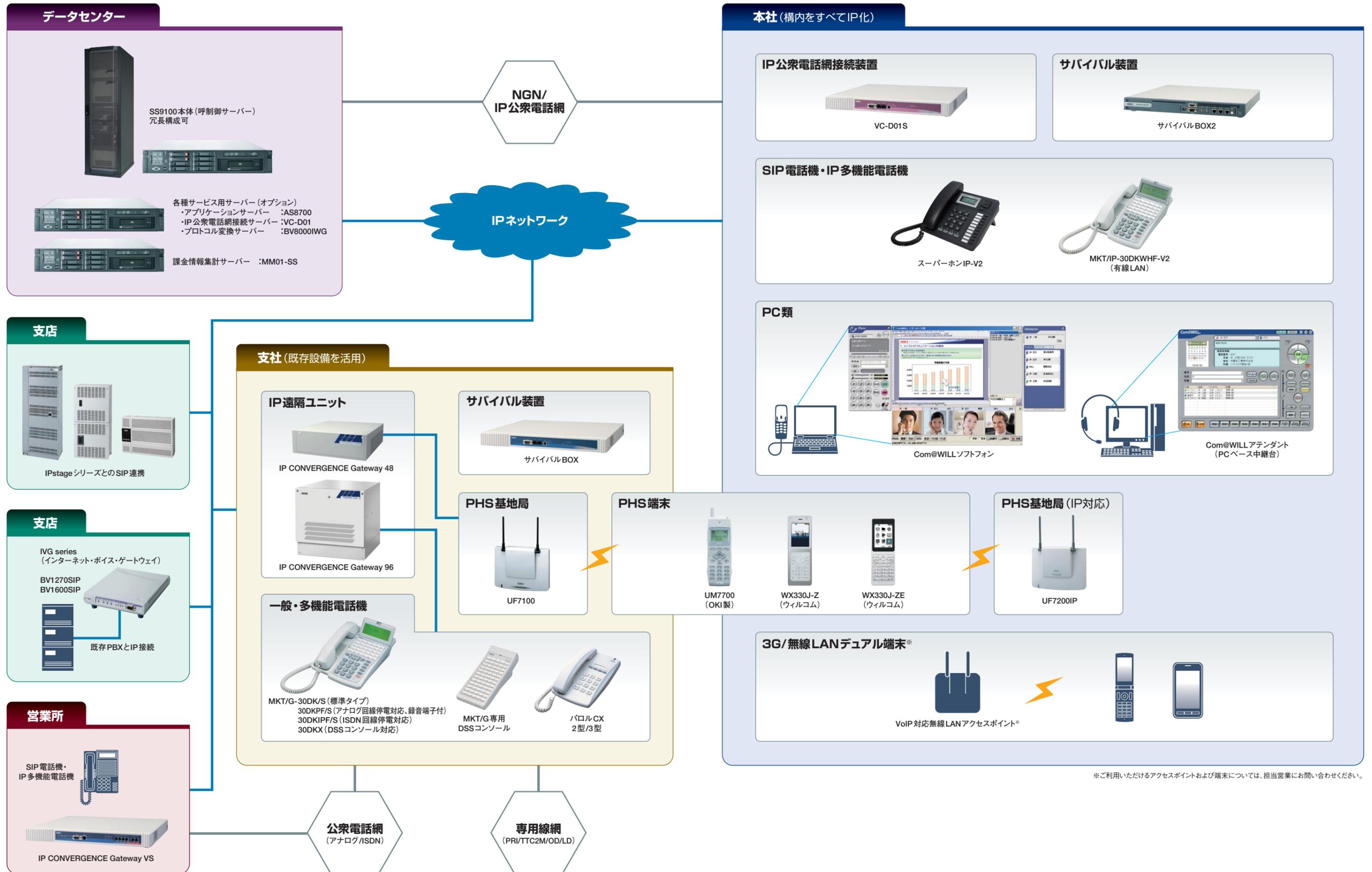
電話帳との連携により、氏名や部署名から取り次ぎ相手を検索しワンタッチで発信するなど、多彩で便利な機能がオペレーター業務の大幅な効率化を図ります。局線/内線/呼び返し/オペレーター呼び出しなどの着信種別と着信数がリアルタイムで表示されますので、着信の状況いつでも簡単に把握できます。

発信者の情報が表示されます。

電話帳との連携により、氏名・部署から取り次ぎ相手を検索します。



着信種別と着信数がリアルタイムで表示されます。



※ご利用いただけるアクセスポイントおよび端末については、担当営業にお問い合わせください。